

HP Helion Codar

ソフトウェアバージョン: 1.00、2014年12月

リリースノート



目次

はじめに.....	2
本バージョン	2
インストール要件.....	2
ドキュメント	2
サポート	2
既知の問題、制限事項、回避方法.....	3
HP Helion Codar	3
ソリューション全般.....	3
インストール、初期構成、アンインストール	3
HP Helion Codar Management Console	4
パイプライン管理.....	8
オンラインヘルプ	9
統合.....	10
HP Operations Orchestration	10

© Copyright 2014 Hewlett-Packard Development Company, L.P. The information contained herein is subject to change without notice. HP 製品、またはサービスの保証は、当該製品、およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。ここでの記載は、追加保証を提供するものではありません。ここに含まれる技術的、編集上の誤り、または欠如について、HP はいかなる責任も負いません。

権利の制限: 機密性のあるコンピューターソフトウェアです。これらを所有、使用、または複製するには、HP からの有効な使用許諾が必要です。商用コンピューターソフトウェア、コンピューターソフトウェアに関する書類、および商用アイテムの技術データは、FAR12.211 および 12.212 の規定に従い、ベンダーの標準商用ライセンスに基づいて米国政府に使用許諾が付与されます。

Microsoft および Windows は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。AMD は Advanced Micro Devices, Inc. の商標です。Intel および Xeon は、Intel Corporation の米国およびその他の国における商標です。Oracle および Java は、Oracle Corporation およびその関連会社の登録商標です。

はじめに

このリリースノートでは、HP Helion Codar のこのリリースで行われた変更内容について、マニュアルやオンラインヘルプには記載されていない重要な項目を説明します。

本バージョン

HP Helion Codar は、クラウドコンピューティング環境において、自動化されたサービスの提供および管理を目的とした HP 製品を統合するソフトウェアです。統合製品の詳細については、『HP Helion Codar Solution and Software Support Matrix』を参照してください。

HP Helion Codar 環境が優れたパフォーマンスと安定性を発揮できるように、次のタスクを完了してからインストールを開始してください。

- 各コンポーネント製品でサポートされるハードウェアとソフトウェアが、インストールの最小要件を満たしていることを確認します。
- 関連パッチとパッチリリースのホットフィックスが、コンポーネント製品に適用済みであることを確認します。
- リリースノートで、各コンポーネント製品に追加の変更内容や制限事項がないか確認します。

インストール要件

インストール要件については、『HP Helion Codar Solution and Software Support Matrix』を参照してください。HP Helion Codar のインストール手順については、『HP Helion Codar Installation and Configuration Guide』を参照してください。

ドキュメント

HP Helion Codar のドキュメントとホワイトペーパーにアクセスするには、次の URL でサインインまたは登録を行います。

<https://softwaresupport.hp.com/>

ページ上部の検索機能を使用すると、ドキュメント、ホワイトペーパーなどの情報ソースを検索できます。

カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

サポート

HP ソフトウェアサポート Web サイトを参照してください。

<https://softwaresupport.hp.com/>

カスタマーサポートサイトの使用方法の詳細については、次の URL にアクセスしてください。

https://softwaresupport.hp.com/documents/10180/14684/HP_Software_Customer_Support_Handbook/

既知の問題、制限事項、回避方法

HP Helion Codar

ソリューション全般

FIPS モードで、HP Helion Codar が起動せず、ログファイルに NoSuchAlgorithmException が記録される

ID	QCCR1D163384
問題	Oracle JDBC Thin Driver (ojdbc6.jar) は、java.security ファイルに別の暗号化プロバイダーが指定されていると、Oracle に SSL モードで接続できません。
原因	Oracle JDBC Thin Driver (ojdbc6.jar) は、java.security ファイルに別の暗号化プロバイダーが指定されていると、SSL モードをサポートしません。詳細情報は、Oracle サポートサイト (https://support.oracle.com/) に記載されています。この問題に関しては当社から Sev2 サービス要求が提出されています。SR 番号は Oracle.SR 3-6995008521 です。
回避方法	問題を回避する方法はありません。ソリューションは、Oracle が Oracle Thin JDBC Driver に関する Enhancement Request (ER) 16794055 を実装した時点で利用可能となります (詳細については、Oracle サポートホームページで SR 3-6995008521 をチェックしてください。サポートホームページは https://support.oracle.com/ です)。

インストール、初期構成、アンインストール

インストーラーが、ホスト名の構成で正しくない完全修飾ドメイン名 (FQDN) を選択する

ID	QCCR1D189573
問題	HP Helion Codar を Windows Server 2012 R2 にインストールするときに、FQDN が正しく選択されないことがあります。この問題は、SSO が無効になっている場合にのみ発生します。この問題によって、インストールが適切に行われず、アプリケーションが期待どおりに動作しないことがあります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	FQDN を正しい値で更新してから、インストールを続けます。

データベース構成で正しくない値を指定したときに、インストーラーが一般的なメッセージを表示する

ID	QCCR1D192951
問題	HP Helion Codar のインストール時に、データベース構成で入力した値 (ホスト名、データベース名、データベースユーザー、パスワード、ポートなど) が正しくない場合、一般的なメッセージ「接続できませんでした」が表示され、具体的なエラーが表示されません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	問題を回避する方法はありません。

HP Helion Codar のインストール完了メッセージが誤解を招くおそれがある

ID	QCCR1D192635
問題	インストールウィザードの最後の画面に、「Press Done to quit the installer」というメッセージが表示されます。ユーザーはインストールを中止するのでもキャンセルするのでもなく、完了しようとしているので、「quit」は誤解を招くおそれがあります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	問題を回避する方法はありません。

組み込み型 HP Operations Orchestration が正しくインストールされないため、すべてのフローが失敗する

ID	QCCR1D192695
問題	HP Helion Codar と組み込み型 HP Operations Orchestration とインストールしているときに、HP Operations Orchestration のデフォルトポート (8080) が他のプロセスやアプリケーションで使用されていたとしても、インストールは続行されます。その結果、インストールの最後にエラーがあったことが報告されます。
原因	HP Helion Codar のインストーラーはポートをチェックしておらず、ポートが利用可能かどうか確認していません。
回避方法	HP Helion Codar をアンインストールし、インストールの前にポート 8080 が利用可能なことを確認してから、再インストールします。

Linux 上の HA 環境でシングルサインオンが構成されている場合、HP Helion Codar が正しく起動しない

ID	QCCR1D187312
問題	シングルサインオンが有効になっている Red Hat Enterprise Linux 上の HA 環境では、HP Helion Codar は正しく起動されず、接続しようとする、ブラウザにエラーが表示される場合があります。
原因	web.xml ファイルで、インストール時に設定されるシングルサインオン構成ファイルへのパスが不完全なことが原因です。
回避方法	<p>jboss-as-7.1.1.Final ディレクトリ名は jboss-as に変更されました。</p> <ol style="list-style-type: none"> HP Helion Codar サービスを停止します。 CODAR_HOME/jboss-as-7.1.1.Final/domain/servers/hp-cloud/deployments/csa.war/WEB-INF の下にある web.xml ファイルに移動し、次のセクションにある param-value をこのファイルがある場所の完全パスに変更します。 たとえば、 <pre><!-- The file below is used by the HP SSO Framework for the configurations required --> <context-param> <param-name>com.hp.sw.bto.ast.security.lwssso.conf.fileLocation</param-name> <param-value>jboss-as-7.1.1.Final/domain/servers/hp-cloud/deployments/csa.war/WEB-INF/hpsssoConfiguration.xml</param-value> </context-param></pre> を次のように変更します。 <pre><!-- The file below is used by the HP SSO Framework for the configurations required --> <context-param> <param-name>com.hp.sw.bto.ast.security.lwssso.conf.fileLocation</param-name> <param-value>/usr/local/hp/csa/jboss-as-7.1.1.Final/domain/servers/hp-cloud/deployments/csa.war/WEB-INF/hpsssoConfiguration.xml</param-value > </context-param></pre> HP Helion Codar サービスを再起動します。

HP Helion Codar Management Console

トポロジデザインで使用される測定可能プロパティに対して、リソース使用量のアカウントリングが正しく機能しない

ID	QCCR1D193574
問題	トポロジデザインで使用される測定可能プロパティに対して、リソース使用量のアカウントリングが正しく機能しないことがあります。特に、指定プロバイダータイプのどのプロバイダーにもリソースプールが構成されていない場合、リソースアカウントリングは実行されず、そのプロバイダータイプのコンポーネントの測定可能プロパティの値を指定するトポロジデザインのプロビジョニングを継続できます。さらに、指定プロバイダータイプの一部のプロバイダーにリソースプールが含まれていても、他のプロバイダーに含まれていない場合、リソースアカウントリングが正しく実行されないことがあります。
原因	リソースプールのないプロバイダーがプロビジョニング用に選択されていると、プロビジョニング中に実行すべきリソースアカウントリングが適切に行われなくなります。

回避方法	リソースの使用量を測定可能プロパティとリソースプールで追跡する場合は、指定プロバイダータイプのすべてのプロバイダーに、リソースプールが1つ以上あることを確認してください(リソースプールは空でもかまいません)。リソースプールの構成が必要なのは、トポロジデザインで使用されている関連コンポーネントがあるプロバイダータイプのリソースプールのみです。たとえば、ゼロ以外の測定可能プロパティ値があるトポロジデザイン内の vCenter サーバーコンポーネントを使用する場合は、すべての VMware vCenter プロバイダーにリソースプールが構成されていることを確認します(その一部のプールは空でもかまいません)。プロビジョニング時に選択できるプロバイダーを制限するような環境では、その環境内のすべてのプロバイダーにリソースプールを追加するだけでかまいません。プロビジョニング時に使用されるプロバイダーがわからない場合は、構成済みのすべてのリソースプロバイダーに対して、空のリソースプールを作成することもできます。
-------------	--

トポロジデザインのプロビジョニングが、「楽観的ロックが失敗しました」が含まれるエラーメッセージで失敗することがある

ID	QCCR1D193511
問題	トポロジデザインのプロビジョニングが、「楽観的ロックが失敗しました」が含まれるエラーメッセージで失敗することがあります。このような失敗が発生するのは、予約中または予約解除中のいずれかのライフサイクルフェーズです。このエラーは、プロビジョニング中に失敗したイベントを選択することで、クラウドサービス管理コンソールの [テスト実行] 領域に表示できます。このようなエラーが発生するのは、測定可能プロパティがトポロジデザインで使用されている場合と、クラウドサービス管理コンソールの [プロバイダー] 領域でリソースプロバイダーにリソースプールが構成されている場合のみです。
原因	2つのスレッドが同じデータを変更しようとしています。
回避方法	プロビジョニングを再度行ってみます。このエラーが予約解除中フェーズで発生するときは、プロビジョニングに使用されたリソースプールのリソース使用量を手動で変更することが必要な場合があります。この処理は [プロバイダー] 領域で実行できます。まず、プロビジョニングに使用されたリソースプロバイダーを選択し、次に [リソースプール] タブでプールを選択し、最後に、関連するリソース使用量を [リソース] タブで編集します。

クラウドサービス管理コンソール内の一部の画像が、破損リンクとして表示される

ID	QCCR1D193024
問題	HP Codar で SiteMinder シングルサインオンが構成されている場合、クラウドサービス管理コンソール内の特定の画像が破損リンクとして表示されます。
原因	applicationContext-security.xml の ignoreURLsContaining ディレクティブに、列挙されていない画像パスがあります。
回避方法	<pre>%CODAR_HOME%\jboss-as\standalone\deployments\codar.war\WEB-INF\applicationContext-security.xml を開き、"Bean definitions for SSO"というコメントを探します。ignoreURLsContaining リストで、次のように画像のパスを既存のリストに追加します。</pre> <pre><beans:property name="ignoreURLsContaining"> <beans:list> <beans:value>/csa/rest/</beans:value> <beans:value>/csa/api/blobstore</beans:value> <beans:value>/csa/sharedcsa-html-lib/images</beans:value> <beans:value>/csa/shared/images</beans:value> <beans:value>/csa/providers/images</beans:value> </beans:list> </beans:property></pre> <p>それでも問題が完全には解決されない場合は、管理コンソールで破損した画像リンクを右クリックし、そのパスを確認して、リンクの関連部分を上記のリストに追加します。</p>

HP Helion Codar で高可用性とシングルサインオンが構成されている場合に、「ページが見つかりません」エラーが発生する

ID	QCCR1D192709
問題	HP Helion Codar で高可用性が構成され、シングルサインオン (SSO) も構成されている場合、別のアプリケーションからログアウトして SSO Cookie が無効になった後で、管理コンソール内のリンクをクリックすると、ログイン画面にリダイレクトされるのではなく、「ページが見つかりません」エラーが発生します。
原因	ログアウトページからリダイレクトされる先の、この HA + SSO 環境内のホストが正しくありません。プロキシホストにリダイレクトするのではなく、スレーブホストにリダイレクトしています。
回避方法	SSO が構成されている別のアプリケーションからログアウトした後で、「ページが見つかりません」エラーが発生する場合は、プロキシホスト名を使用して、管理コンソールに直接アクセスします。

テスト実行ウィザードのインフラストラクチャードロップダウンリストに、具象コンポジットデザインがリストされる

ID	QCCR1D191907
問題	作成された具象コンポジットデザインが、テスト実行ウィザードのインフラストラクチャードロップダウンリストに誤ってリストされます。
原因	製品の不具合です。
回避方法	ドロップダウンリストから、コンポジットインフラストラクチャーデザイン以外を選択します。デザインを調べると、それがコンポジットデザインでないことを確認できます。

[トポロジ] の [コンポーネント] タブに移動すると、ブラウザーのタブに表示されるブランドが HP Helion Codar から Cloud Service Automation に変化する

ID	QCCR1D193008
問題	[トポロジ] > [コンポーネント] タブに移動すると、ブラウザーのタブの見出しが HP Helion Codar から Cloud Service Automation に変化します。
原因	製品の不具合です。
回避方法	問題を回避する方法はありません。

トポロジコンポーネントのブール値および整数のプロパティが、Chef 属性に正しくマッピングされない

ID	QCCR1D187711
問題	Chef からインポートされるトポロジコンポーネントには、そのデプロイオペレーションに属性パラメーターが含まれており、Chef レシピのプロビジョニングをカスタマイズできます。属性パラメーターで渡されたプロパティは、自動的に文字列に変換されます。たとえば、整数のコンポーネントプロパティ 3306 は "3306" に変換され、ブール値のコンポーネントプロパティ true は "true" に変換されます。Chef レシピが、文字列ではなく整数またはブール値の入力を想定して作成されていると、コンポーネントのプロビジョニングは失敗します。
原因	製品の制限です。
回避方法	文字列入力を受け取るように、Chef レシピを作成または変更します。

関係を削除しても、関係のマッピングが完全には削除されない

ID	QCCR1D192575
問題	クラウドサービス管理コンソールの [デザイン]/[トポロジ]/[コンポーネント] 領域でコンポーネントから関係を削除しても、その関係の特定の情報は、そのコンポーネントのオペレーションパラメーターマッピング構成から完全には削除されません。そのため、関係を削除し、新しい関係を追加した後で、削除した関係を参照していたオペレーションのパラメーターマッピングを表示すると、予期しない動作が実行されることがあります。
原因	製品の不具合です。

回避方法	関係を削除するときは、その関係を使用していたパラメーターマッピングをそのコンポーネントの [オペレーション] タブで確認します。すでに削除された関係を使用していたパラメーターマッピングでは、パラメーターマッピングを編集するときに「 関係が定義されていません 」と表示されます。パラメーターマッピングを [マッピングなし] (または希望する新しい値) に明示的に設定して、削除した関係に関する古い情報をクリアします。
-------------	--

Ubuntu でブラウザを開いて管理コンソールにアクセスすると、一部の領域で英語以外の文字表示に問題が発生する

ID	QCCR1D177819
問題	Ubuntu でブラウザを開いて管理コンソールを実行すると、ロケールが英語以外の場合、一部の領域で文字が正しく表示されません。
原因	Ubuntu システムの問題であり、Flash コンテンツの英語以外の文字で発生します。
回避方法	Ubuntu 以外のシステム (Windows など) でブラウザを使用します。

管理コンソールにログインするのに 2 回の試行が必要

ID	QCCR1D185405
問題	クラウドサービス管理コンソールにログインするのに 2 回の試行が必要な場合があります。
原因	製品の不具合であり、管理コンソールからログアウトせずにブラウザタブを閉じる場合に関連していると思われます。
回避方法	管理コンソールからログアウトして、セッションを終了します。最初のログイン試行が失敗した場合は、もう一度ログインしてください。

インポートされたトポロジコンポーネントで、複数選択の入力プロパティの値リストが提示されない

ID	QCCR1D186068
問題	HP Operations Orchestration フローをクラウドサービス管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] 領域にインポートする際、そのフローに [種類] の値が [値のリスト] で [ソース] の値が [ユーザーへのプロンプト (選択リストから)] を持つ入力プロパティが含まれている場合、HP Helion Codar に結果的にインポートされるコンポーネントには、この入力プロパティに対してタイプが [文字列] のプロパティ値が設定されます。1 つ以上の値を選択できる値リストの代わりに、[コンポーネント] と [デザイナー] の両方の領域では、単一のテキスト入力がこのプロパティのユーザーに提示されます。
原因	クラウドサービス管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] と [デザイン] / [トポロジ] / [デザイナー] 領域には、このような複数選択のプロパティに対する正常なサポートがありません。
回避方法	このようなプロパティのテキスト入力では、フローが入力プロパティの解析に使用する方法で区切られた適切な区切り文字を使用して、プロパティ値をエンコードします。フローが HP Operations Orchestration で提供されるデフォルトの「 Selection List Iterate 」オペレーションを使用している場合、区切り文字 (セパレーター) は構成可能であり、デフォルトは ' ' になります。たとえば、'red'、'green'、'blue' という複数の値は、デフォルトのセパレーター値で「 Selection List Iterate 」オペレーションを使用する場合、'red green blue' (引用符なし) のように指定します。

トポロジコンポーネントに対して [名前を付けて保存] ボタンを使用すると、エラーが発生する

ID	QCCR1D192919
問題	クラウドサービス管理コンソールの [デザイン] / [トポロジ] / [コンポーネント] 領域で、[名前を付けて保存] ボタンを使用してトポロジコンポーネントを作成するときに、同じ名前のコンポーネントがすでに存在していると、次のエラーが表示されます。「内部サーバーエラーが発生しました。システム管理者に連絡してください」 csa.log ファイルには、次のようなエントリが表示されます。 Caused by:java.sql.SQLException:Violation of UNIQUE KEY constraint 'UQ__CSA_TM_C__2F88FC4730441BD6'.Cannot insert duplicate key in object 'dbo.CSA_TM_COMPONENT_TYPE'.The duplicate key value is (AmazonServerType, com.hp.csa.type, 04.20.0000).

原因	[名前を付けて保存] ボタンを使用して、複製および作成するトポロジコンポーネントには、一意の表示名を付ける必要があります。エラーメッセージは、失敗の本当の原因は名前の重複であることを示すべきですが、そうなっていません。
回避方法	[名前を付けて保存] ダイアログで指定する表示名は、必ず一意の名前にします。たとえば、Amazon Server コンポーネントに対して [名前を付けて保存] を使用するときは、「Custom Amazon Server」を新しい表示名として使用します。

パイプライン管理

ユーザーが無効な環境を選択した後で [なし] を選択すると、デプロイメントで正しい値が選択されない

ID	QCCR1D192889
問題	デザインに関連付けられていない環境をデプロイメントウィザードで選択すると、その環境にプロバイダーが関連付けられていないことを示すメッセージが正しく表示されます。 その後、環境に対して [なし] オプションを選択すると、その環境にプロバイダーが関連付けられていないことを示すメッセージが誤って表示されます。
原因	無効な値が環境に与えられた後で [なし] が選択されると、デプロイメントは、正しい値を選択しません。
回避方法	デプロイメントウィザードを閉じてから、再起動します。これで、環境に対して [なし] を選択できます。

関連パッケージのあるトポロジデザインのプロパティの値が、適切なエラーメッセージの表示後に、リセットされず戻されない

ID	QCCR1D192535
問題	パッケージが関連付けられているトポロジデザインのプロパティを変更し、保存しようとしたときに、エラーメッセージは表示されますが、元の値に戻りません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	[デザイナー] ページに戻り、デザインをもう一度選択する必要があります。

パッケージが関連付けられているトポロジデザインのオプションのプロパティが変更可能になっている

ID	QCCR1D191222
問題	パッケージが関連付けられているトポロジデザインのオプションのプロパティが変更可能になっています。そのため、パッケージのデプロイメントで、予期しない結果になることがあります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	トポロジデザインをパッケージに関連付けたら、そのオプションのプロパティは変更しないでください。

空のデザインに関連付けられたパッケージの [レベルを上げる] オプションが無効になっていない

ID	QCCR1D192976
問題	[レベルを上げる] ボタンは無効になっていませんが、空のデザインがあるパッケージのレベルを、パイプライン管理の次のステージに上げることはできません。
原因	製品の不具合です。
回避方法	デザインが空のパッケージは、レベルを上げないでください。

Petclinic DB Conf アーティファクトのパスワードが暗号化されていない

ID	QCCR1D193080
問題	Pet Clinic デザインサンプルをインポートするときに、'PetClinic DB conf' コンポーネントの 'artifactpassword' プロパティは、ユーザーによって入力される値を暗号化しません。
原因	'PetClinic DB conf' コンポーネントの 'artifactpassword' プロパティが非公開に設定されていません。

回避方法	[デザイン] > [トポロジ] > [コンポーネント] に移動し、PetClinic DB Conf コンポーネントを探します。このコンポーネントを選択し、その [プロパティ] タブに移動します。artifactpassword プロパティを適切に編集し、[非公開データ] オプションを有効にして保存します。
-------------	--

HP Helion Codar Application タグを変更するとエラーが発生する

ID	QCCR1D193341
問題	HP Helion Codar Application タグの表示名を変更することはできますが、変更すると、[パッケージ] タブを開くときにエラーが発生します。
原因	製品の不具合です。
回避方法	HP Helion Codar Application タグは変更しないでください。

HP Helion Codar Application タグを削除すると、[パッケージ] タブが機能しなくなる

ID	QCCR1D193348
問題	HP Helion Codar Application タグを削除すると、[パッケージ] タブが適切に機能しなくなります。
原因	製品の不具合です。
回避方法	HP Helion Codar Application タグは削除しないでください。

ノードのないデザインをデプロイすると、エラーメッセージが生成される

ID	QCCR1D193345
問題	空のデザイン (ノードのないデザイン) をデプロイすると、「No end step found while creating flow: design1 1.0.0 Deployment」というエラーメッセージが生成されます。
原因	空のデザインのデプロイメントは禁止すべきです。
回避方法	空のデザインはデプロイしないでください。

Pet Clinic のサンプルアプリケーションの Readme ファイルの情報が正確でない

ID	QCCR1D193079
問題	Petclinic AWS および vCenter デザインの readme ファイルで、アーティファクト URL プロパティに入力する指示がありますが、このプロパティは存在しません。
原因	ドキュメントの不具合です。
回避方法	readme.txt の artifacturl プロパティは無視してください。

オンラインヘルプ

管理コンソールのオンラインヘルプに、リソースプールはトポロジデザインに適用されないと述べられているが、これは間違っている

ID	QCCR1D192619
問題	管理コンソールのオンラインヘルプには、「リソースプールは、シーケンスデザインでのリソース割り当てに使用できます。トポロジデザインには使用できません。」と記述されていますが、この記述は間違っています。HP Helion Codar では、リソースプールをトポロジデザインに適用可能です。
原因	ドキュメントの不具合です。
回避方法	問題を回避する方法はありません。

統合

HP Operations Orchestration

トポロジデザインを削除した場合、関連する HP Operations Orchestration フローが削除されない

ID	QCCR1D182748
問題	トポロジデザインを作成した場合、そのデザイン用の HP Operations Orchestration フローは Library / Integrations / Hewlett-Packard / Cloud Service Automation / E2E / <product_version>ディレクトリに作成されます。トポロジデザインを削除しても、関連するフローは HP Operations Orchestration から削除されません。
原因	製品の制限です。
回避方法	関連するフローは無視してもかまいませんが、手動で削除することもできます。フロー名には識別のためにデザイン名とバージョンが含まれています。